

「山口市こども家庭センター」の いち早い設置

妊娠期から子育て期にわたるまでのあらゆる相談や困りごとに対応するワンストップの相談窓口として、令和5年11月に「山口市こども家庭センター」を設置しました。



問 子育て保健課 ☎083-921-7085

メディア技術を活用した 独自の教育プログラム

山口情報芸術センター[YCAM]と連携して、メディア技術を活用した子どもたちの情報活用能力を育む本市独自の取組を進めています。第17回キッズデザイン賞を受賞した取組を、市立小学校で行っています。



問 学校教育課 ☎083-934-2862

全国トップの コミュニティ・スクール設置率

地域と一緒にした学校運営「コミュニティ・スクール」の設置率は100%で全国トップです。令和6年度からはコミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育を全面実施しています。さらに、コミュニティ・スクールの連携・協働体制を生かし、児童・生徒への別室登校支援や家庭訪問支援も行っています。



問 学校教育課 ☎083-934-2862

農山村エリアの活性化に向けた 道の駅のリニューアル

地元産の農産物や特産品の更なる販売促進に向けて、道の駅「仁保の郷」のリニューアル整備を進めています。



問 農業振興課 ☎083-934-2714

令和5年竣工の産業団地完売！ さらなる企業誘致の取組

成長が見込まれる産業分野や都市型産業などの誘致活動を進めます。また、支店や営業所などのオフィス誘致や、農山村エリアへのサテライトオフィスの誘致促進に取り組みます。



問 産業立地推進課 ☎083-934-2813



視察についての御相談に応じます。お気軽にお問い合わせください。

●議会関係者様の視察について

市議会事務局総務調査担当へ

☎ 083-934-2854



●その他の視察について

当パンフレット掲載の担当課へ直接お願いいたします。

発行元

山口市総合政策部企画経営課
〒753-8650 山口市龜山町2-1
☎ 083-934-2746



農山村エリアに 公設民営の診療所を設置

農山村エリアにおける医療提供体制を確保するため、総合支所内に診療所を設置しました。

無医地区で医療提供体制を確保するため、車載の遠隔診療システムによる巡回診療も行っています。

問 健康増進課 ☎083-921-2666



地域の実情に合わせた、 コミュニティタクシーの運行支援 など公共交通の充実

地域の実情に即したコミュニティ交通の運行支援により、持続可能な公共交通の構築を地域と共に進めています。

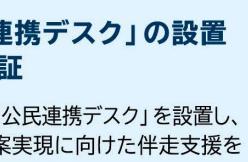
問 交通政策課 ☎083-934-2729



田舎暮らし体験公園のリニューアル による農山村エリアの活性化

田舎暮らしを体験できる重原の郷体験交流公園が、4月にリニューアルオープンしました。景観、自然、食、体験などの豊かな資源の活用と情報発信等を通じ、市内外からの観光誘客と地域経済の活性化につなげます。

問 観光交流課 ☎083-934-2810



企業や大学等との連携窓口「公民連携デスク」の設置 新たな公民連携の手法の検討や実証

企業や大学等との更なる連携強化を図るために、「公民連携デスク」を設置し、様々な提案・相談をワンストップで受け付け、提案実現に向けた伴走支援をしています。加えて、地域課題の解決や地域経済の活性化に向け、成果連動型民間委託契約(PFS)やソーシャルインパクトボンド(SIB)など、新たな公民連携の手法の検討や実証に取り組んでいます。

問 公民連携推進室 ☎083-934-2728



脱炭素先行地域 「ゼロカーボン中心市街地」の取組

全国100箇所の脱炭素先行地域のひとつに選定されました。令和6年4月に設立した地域新電力会社を通じて、公共施設に清掃工場で発電した再生可能エネルギー電力の供給等を行っています。

問 環境政策課 ☎083-941-2180



おいでませ山口へ YAMAGUCHI

山口市行政視察の御案内

行政をはじめ市議会、高等教育機関、自治会など全国から多くの視察を受け入れております。本年度も引き続き、皆様のお越しをお待ちしております。



視察の際の御宿泊は
山陽路の名湯・湯田温泉へ
(一財)山口観光コンベンション協会
☎ 083-933-0088



令和7年5月に供用開始した新本庁舎棟

市役所新本庁舎棟の供用開始

市役所新本庁舎棟は、周辺の環境とも調和し、来庁される方に優しく、環境性能にも優れた庁舎で、令和7年5月に供用を開始しました。新たな庁舎の供用開始に合わせ、市民の皆様にとって分かりやすく、ワンストップ・ワンフロアで手続きができる総合窓口を設置しました。

問 市役所新本庁舎整備推進室 ☎ 083-934-4151



手続き時間の短縮

01 市民に快適な庁舎

●「書かない」・「待たない」総合窓口サービス

住所や氏名を何度も書くことなく、各種証明書の申請やライフイベントに関する手続きにワンストップで対応できる「書かない」・「待たない」窓口サービスを行っています。

●ワンストップ窓口の設置

引越し等に関連する手続き（国民健康保険、児童手当、介護保険等）をワンストップで受付する窓口を新設し、簡易な手続きを一括して行うことができるようになりました。

●「おくやみ窓口」の設置

ご家族が亡くなられた際の必要な手続きをワンストップでサポートする「おくやみ窓口」を新設しました。

02 災害に強い庁舎

●柱頭免震構造を採用

柱頭免震構造を採用し、大規模地震発生時にもゆれにくい構造となっており、被災後すぐに業務を再開できる建物となっています。

●関連部署の近接配置

災害対策本部、消防本部など災害対応関連部署を近接配置することで、連携強化を図っています。



03 環境にやさしい庁舎

●エネルギー消費量50%削減

建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）の最高ランクである5つ星を獲得し、エネルギー消費量の50%以上を削減するZEB Readyを認証取得しました。

●100年先まで長く使い続けることが出来る庁舎

建物の形状は、庇によって建物外皮が紫外線や雨の影響を受けにくくデザインとしたほか、庇はメンテナンスバルコニーとしての役割も持たせ、定期的な点検補修が行いやすいようにしています。



日本三名塔 国宝瑠璃光寺五重塔 70年ぶりの大改修の機会を生かした観光誘客

大改修も終盤となり、5月から全景を見るができるようになりました。改修中は、プロジェクトマッピングや五重塔の歴史を学べる「時代絵巻」など、様々な魅力あふれる事業を行いました。

問 観光交流課 ☎ 083-934-2810



国宝瑠璃光寺五重塔

紅葉の龍福寺

空き店舗率5%

新・がんばる商店街77選賑わいあふれる中心市街地

中心市街地では、「居心地がよく歩きたくなるまちなか」を形成する「まちなかウォーカブル」を推進しています。

また、タウンマネージャー等によるにぎわいの創出や空き店舗への出店支援を行っています。

毎週水曜日は定休日のお店が多いため御注意を。

問 中心市街地活性化推進室 ☎ 083-934-2923

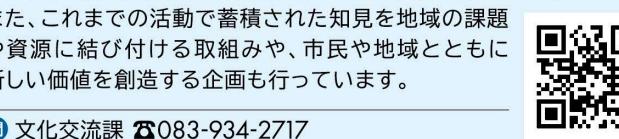


地方から最先端アート技術を発信

山口情報芸術センター[YCAM]

アートセンターとしての展示空間に、映画館、図書館、ワークショップ・スペースなどを併設しています。メディア技術を用いた新しい表現の探求を軸に活動し、アーティストなどのオリジナル作品の共同制作により新たな価値や個性を創造し、国内外に発信することで、国際的にも高い評価を得ています。また、これまでの活動で蓄積された知見を地域の課題や資源に結び付ける取組みや、市民や地域とともに新しい価値を創造する企画も行っています。

問 文化交流課 ☎ 083-934-2717



雨でも、猛暑でも安心！

全天候型の大屋根広場

市民や観光客との交流を生み出す 2025年6月OPEN!

湯田温泉こんこんパーク



全天候型大屋根広場

皆が安心して
楽しめる
温浴施設

子どもや大人、
高齢者や障がい者



お好みの温度で入浴が楽しめる
「あつ湯」と「ぬる湯」

湯田温泉の特徴である70度を超える湯田温泉の泉温の高さを生かした「あつ湯」、ぬるめの「ぬる湯」の2種類のお風呂を設置。

雰囲気の異なる2つの浴場を楽しめるように週替わりで男湯、女湯の入れ替えを実施します。

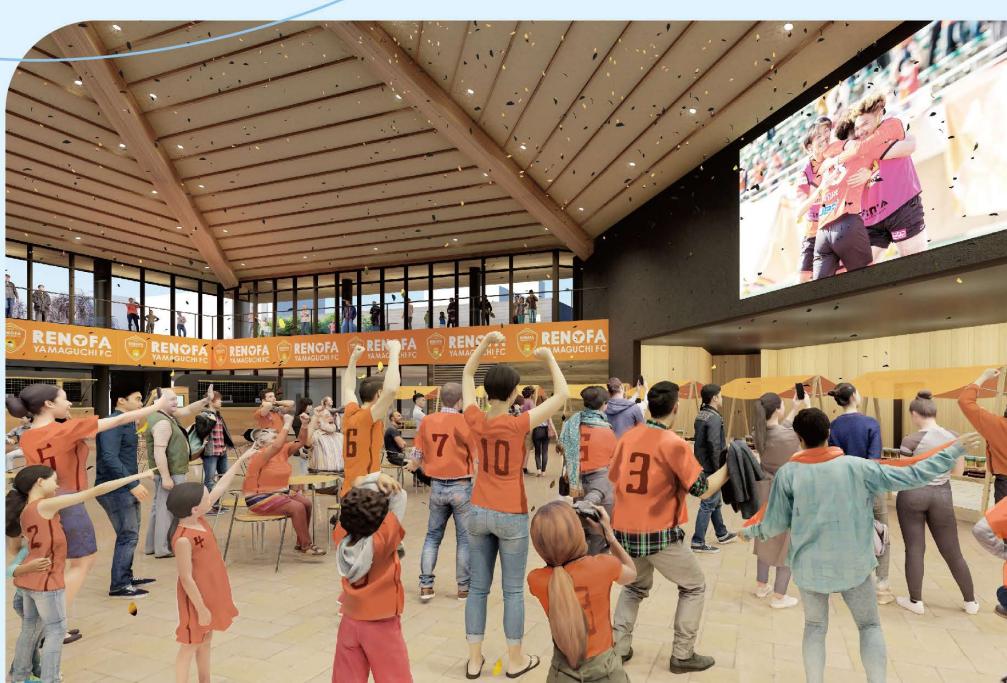


障がい者にも優しい
昇降式の浴槽

2つある貸切風呂の1つには昇降式の浴槽を設置し、車いす利用者や小さな子ども連れの親子も安心して温浴を楽しめるようになっています。

地元のプロサッカーチームを応援!!
大型ビジョンを活用した
パブリックビューイング

大屋根広場では、地元プロサッカーチーム「レノファ山口FC」アウェイ戦のパブリックビューイングをはじめ、市内の多彩な農産物等が集まるマルシェ、グルメや地酒などをテーマとした誘客イベント、大学生等と連携したクリスマスマーケットなど、年間を通じて多種多彩な企画事業を展開します。



「あそびば」「まなびば」「たまりば」という活用コンセプトのもと、全天候型の大屋根広場や大型ビジョン等を活用して、施設主催の交流事業の実施を始め、多彩なイベントやアフターコンベンション等の誘致を図り、あらゆる世代の市民や観光客との交流を生み出し、賑わいの創出につながるような事業を展開します。

問 湯田温泉パーク整備推進室
☎ 083-934-2615